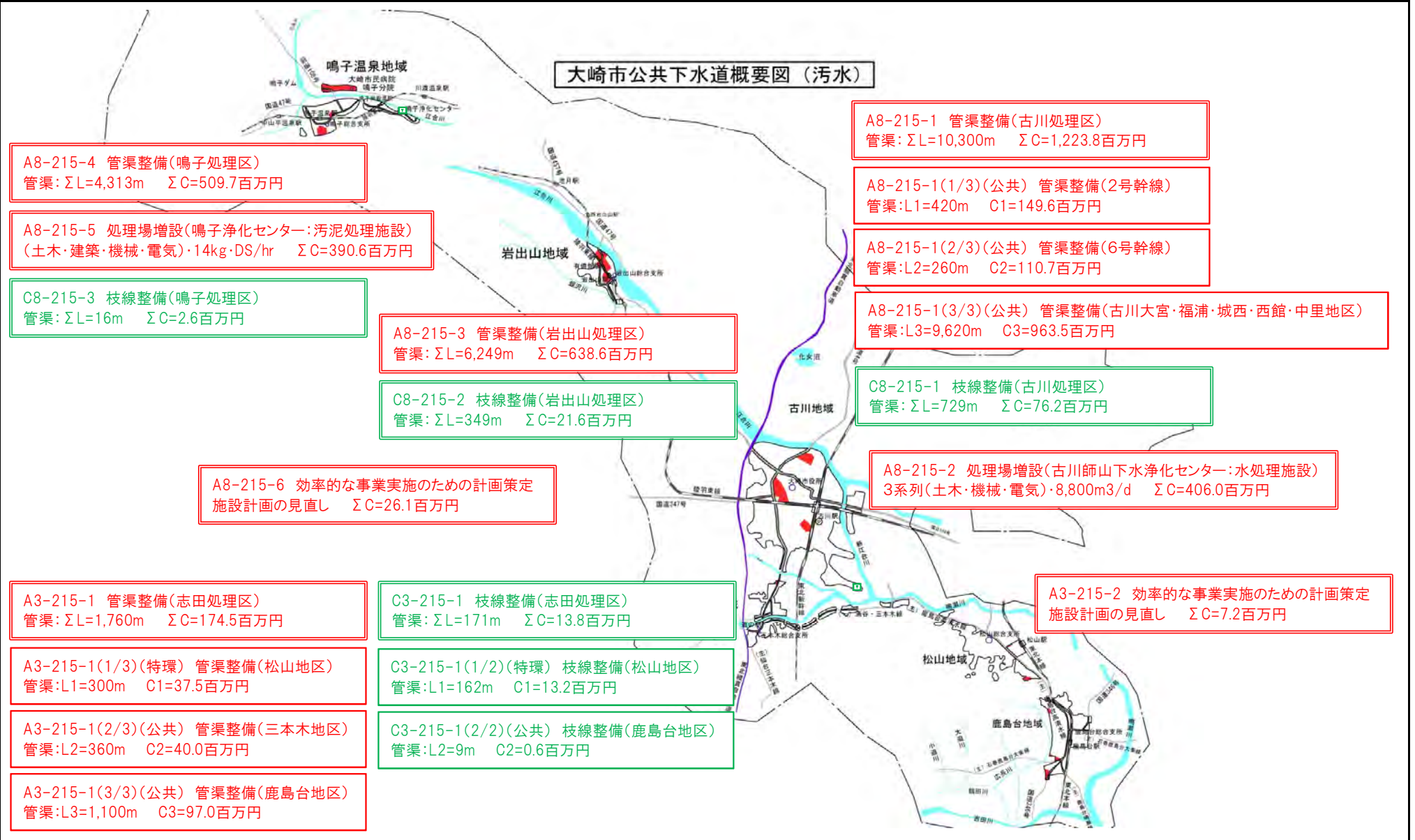


(参考様式3)水の安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進		
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度 (5年間)	交付対象	宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市 , 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 亙理町, 山元町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町, 女川町

大崎市公共下水道概要図 (汚水)



A8-215-4 管渠整備(鳴子処理区)
管渠: $\Sigma L=4,313m$ $\Sigma C=509.7$ 百万円

A8-215-5 処理場増設(鳴子浄化センター:汚泥処理施設)
(土木・建築・機械・電気)・14kg・DS/hr $\Sigma C=390.6$ 百万円

C8-215-3 枝線整備(鳴子処理区)
管渠: $\Sigma L=16m$ $\Sigma C=2.6$ 百万円

A8-215-3 管渠整備(岩出山処理区)
管渠: $\Sigma L=6,249m$ $\Sigma C=638.6$ 百万円

C8-215-2 枝線整備(岩出山処理区)
管渠: $\Sigma L=349m$ $\Sigma C=21.6$ 百万円

A8-215-6 効率的な事業実施のための計画策定
施設計画の見直し $\Sigma C=26.1$ 百万円

A8-215-1 管渠整備(古川処理区)
管渠: $\Sigma L=10,300m$ $\Sigma C=1,223.8$ 百万円

A8-215-1(1/3)(公共) 管渠整備(2号幹線)
管渠:L1=420m C1=149.6百万円

A8-215-1(2/3)(公共) 管渠整備(6号幹線)
管渠:L2=260m C2=110.7百万円

A8-215-1(3/3)(公共) 管渠整備(古川大宮・福浦・城西・西館・中里地区)
管渠:L3=9,620m C3=963.5百万円

C8-215-1 枝線整備(古川処理区)
管渠: $\Sigma L=729m$ $\Sigma C=76.2$ 百万円

A8-215-2 処理場増設(古川師山下水浄化センター:水処理施設)
3系列(土木・機械・電気)・8,800m³/d $\Sigma C=406.0$ 百万円

A3-215-1 管渠整備(志田処理区)
管渠: $\Sigma L=1,760m$ $\Sigma C=174.5$ 百万円

C3-215-1 枝線整備(志田処理区)
管渠: $\Sigma L=171m$ $\Sigma C=13.8$ 百万円

A3-215-2 効率的な事業実施のための計画策定
施設計画の見直し $\Sigma C=7.2$ 百万円

A3-215-1(1/3)(特環) 管渠整備(松山地区)
管渠:L1=300m C1=37.5百万円

C3-215-1(1/2)(特環) 枝線整備(松山地区)
管渠:L1=162m C1=13.2百万円

A3-215-1(2/3)(公共) 管渠整備(三本木地区)
管渠:L2=360m C2=40.0百万円

C3-215-1(2/2)(公共) 枝線整備(鹿島台地区)
管渠:L2=9m C2=0.6百万円

A3-215-1(3/3)(公共) 管渠整備(鹿島台地区)
管渠:L3=1,100m C3=97.0百万円

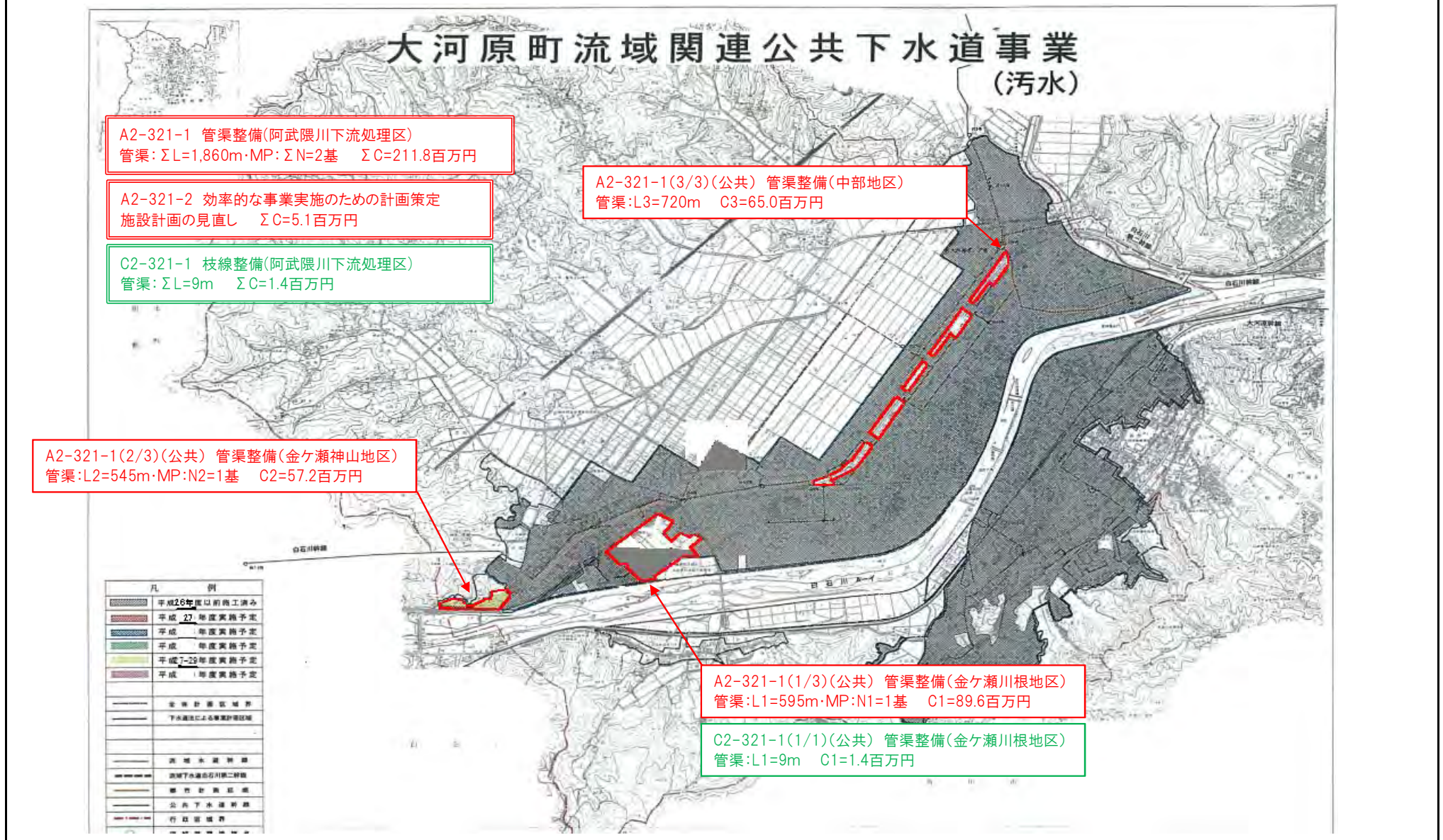
(参考様式3)水の安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進	
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象 宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 亘理町, 山元町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町, 女川町



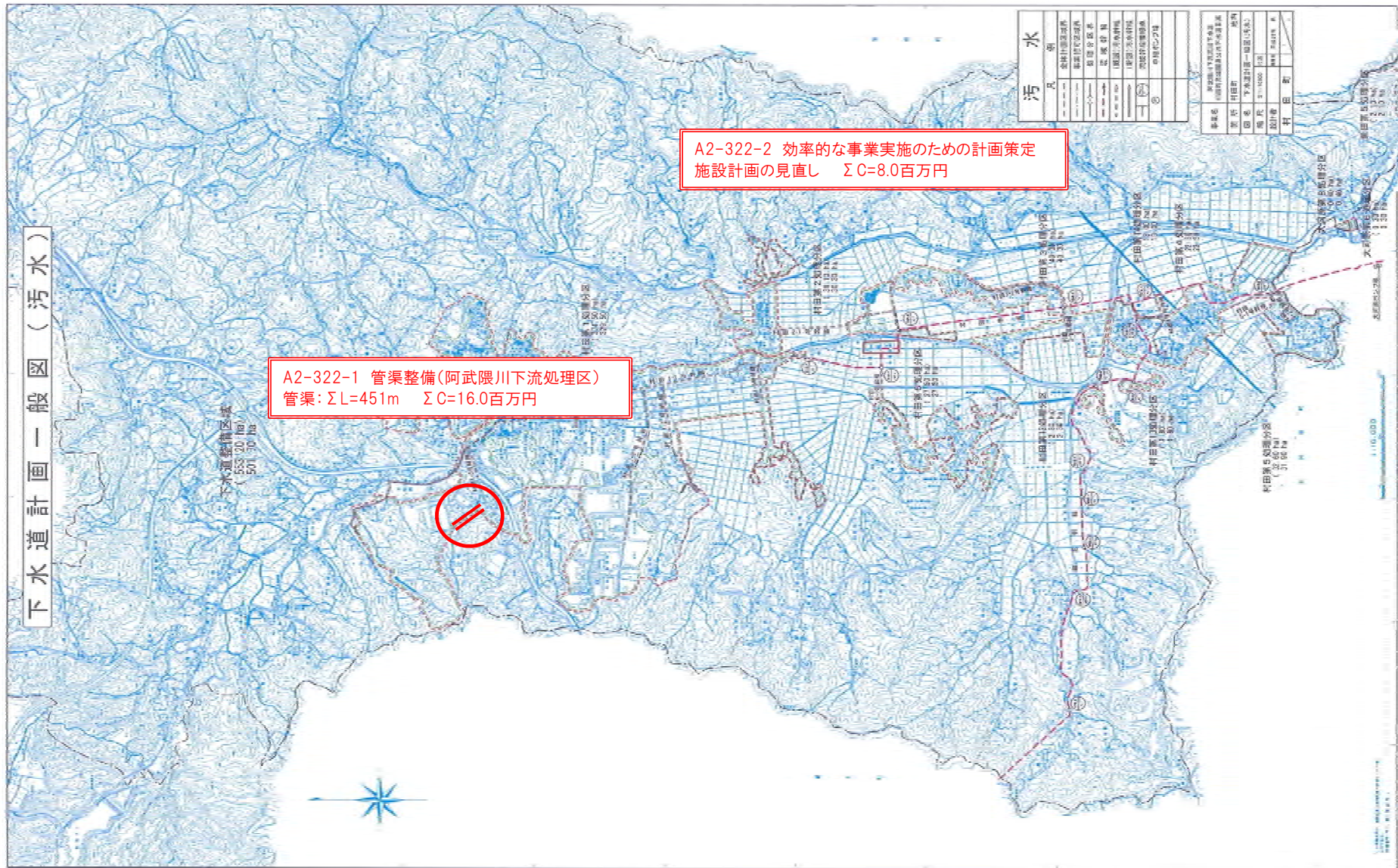
(参考様式3)水の安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進		
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象	宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町 , 村田町, 柴田町, 丸森町, 亙理町, 山元町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町, 女川町



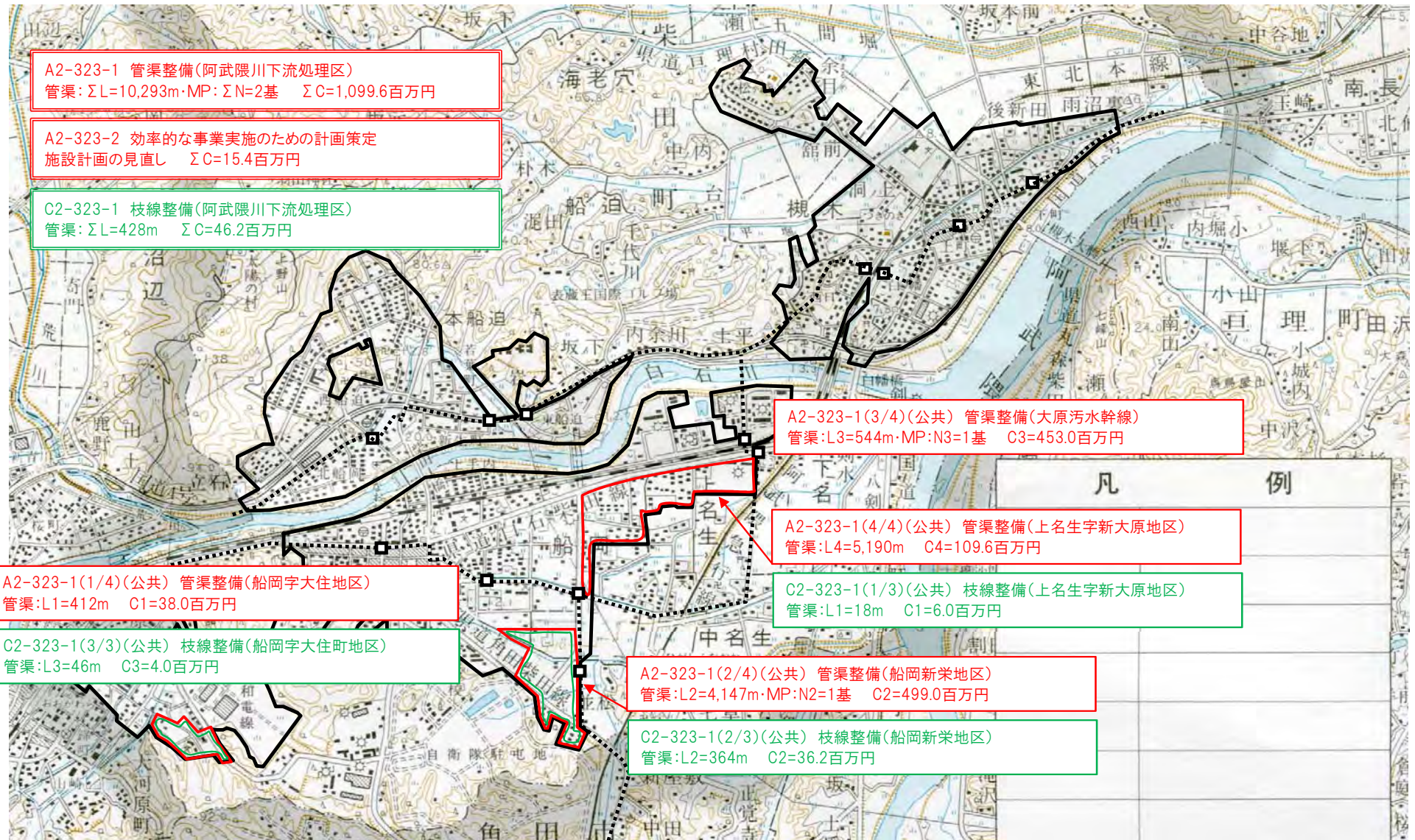
(参考様式3)水の安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進		
計画の期間	平成 25 年度 ~ 平成 29 年度 (5年間)	交付対象	宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町 , 柴田町, 丸森町, 亶理町, 山元町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町, 女川町



(参考様式3)水の安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進	
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象 宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 亶理町, 山元町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町, 女川町

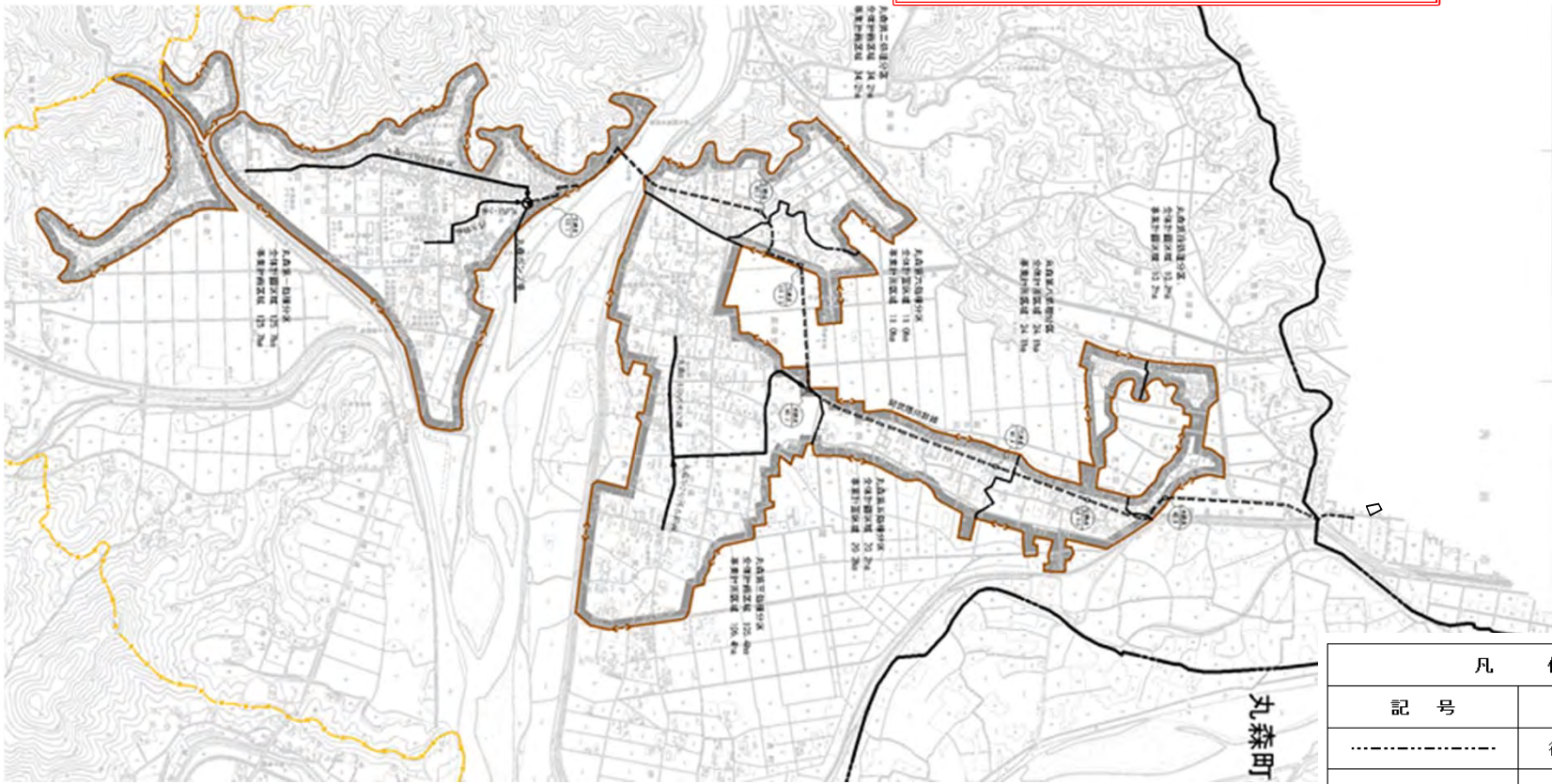


(参考様式3)水の安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進	
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象 宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町 , 亶理町, 山元町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町, 女川町

丸森町流域関連公共下水道事業(汚水)

A2-341-1 効率的な事業実施のための計画策定
施設計画の見直し ΣC=8.0百万円

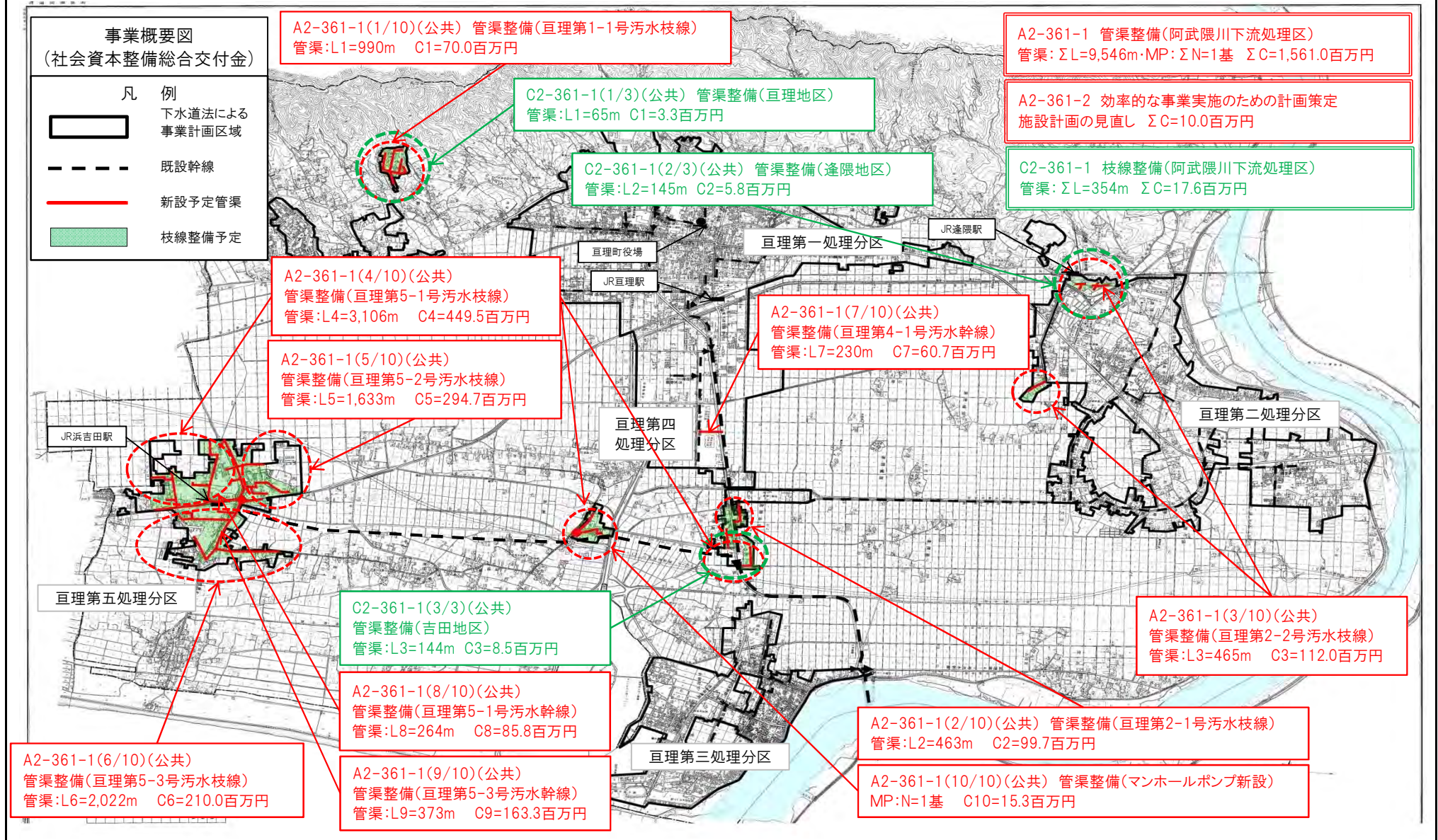


全体計画区域	330.80ha
事業計画区域	330.80ha

凡 例	
記 号	名 称
-----	行政区域界
—x—	都市計画区域界
—Y—Y—	事業計画区域界
→	汚水管渠 (既認可)
□□□□→	流域幹線

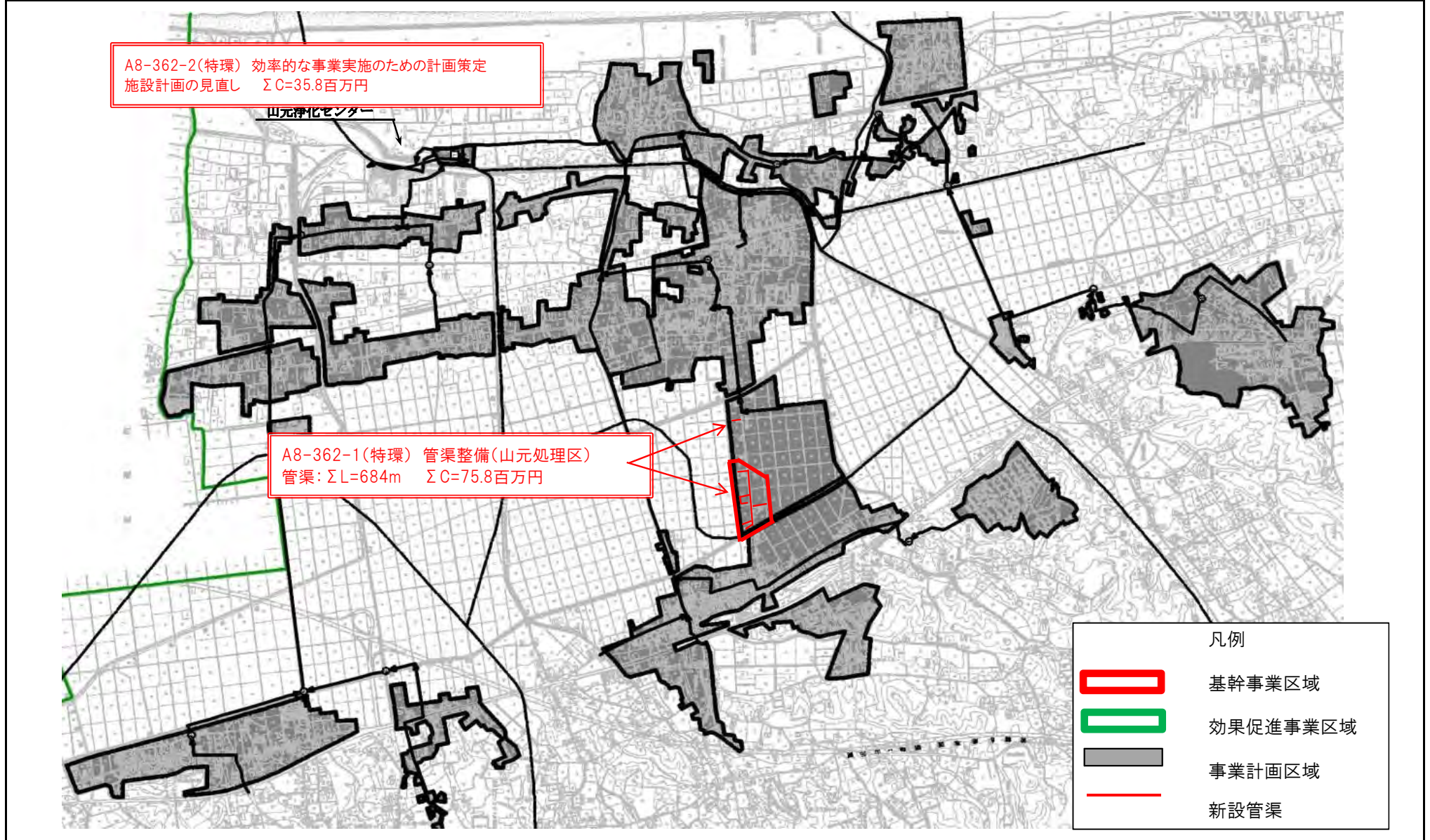
(参考様式3)水の安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進	交付対象	宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 亶理町 , 山元町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町, 女川町
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)		



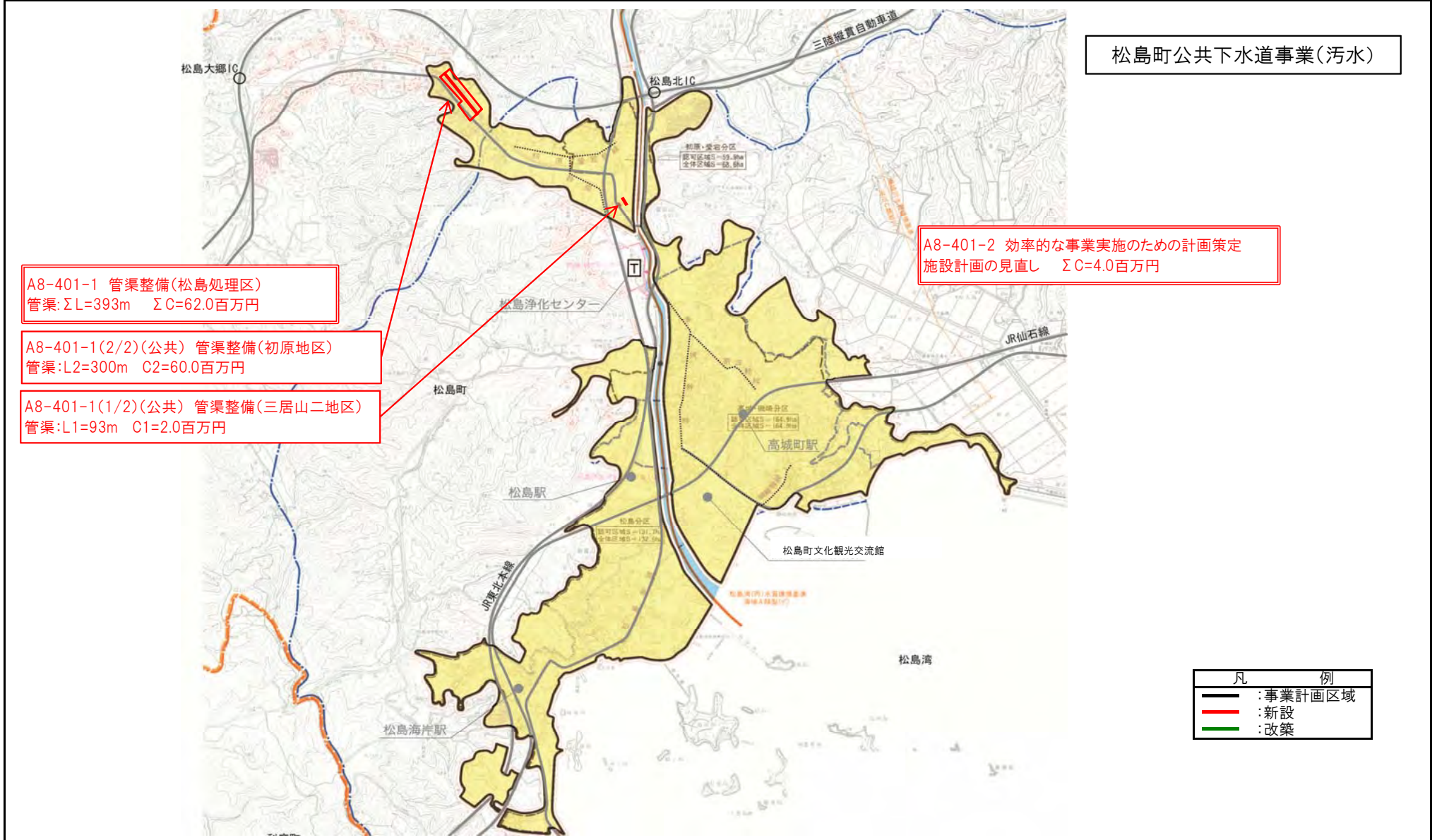
(参考様式3)水と安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進	
計画の期間	平成25年度～平成29年度(5年間)	交付対象 宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 亘理町, <u>山元町</u> , 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町, 女川町



(参考様式3)水の安全・安心基盤整備

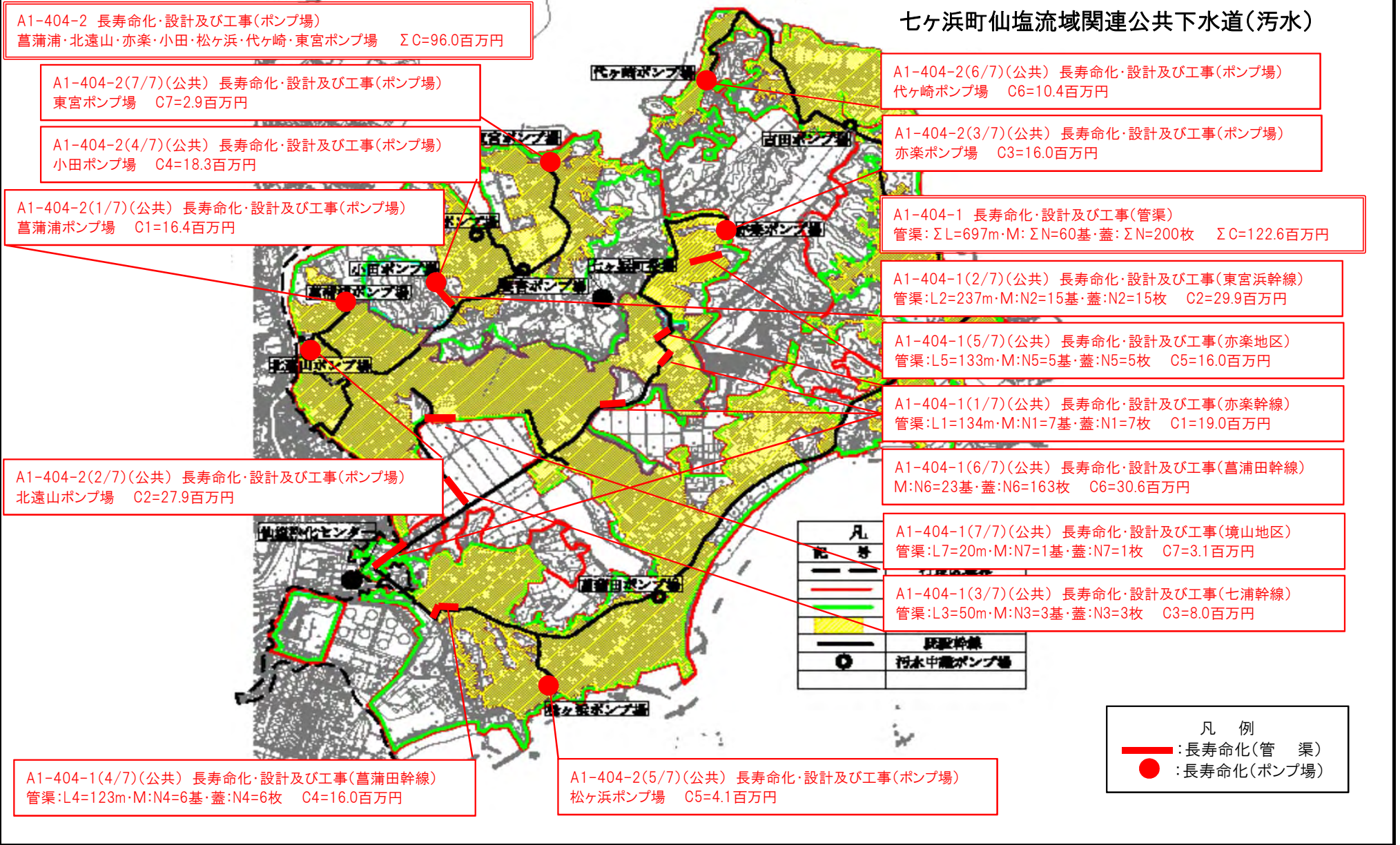
計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進		
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象	宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 亶理町, 山元町, 松島町 , 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町, 女川町



(参考様式3)水の安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進	
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象
宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 亘理町, 山元町, 松島町, 七ヶ浜町 , 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町, 女川町		

七ヶ浜町仙塩流域関連公共下水道(汚水)



A1-404-2 長寿命化・設計及び工事(ポンプ場)
 葛蒲浦・北遠山・亦楽・小田・松ヶ浜・代ヶ崎・東宮ポンプ場 ΣC=96.0百万円

A1-404-2(7/7)(公共) 長寿命化・設計及び工事(ポンプ場)
 東宮ポンプ場 C7=2.9百万円

A1-404-2(4/7)(公共) 長寿命化・設計及び工事(ポンプ場)
 小田ポンプ場 C4=18.3百万円

A1-404-2(1/7)(公共) 長寿命化・設計及び工事(ポンプ場)
 葛蒲浦ポンプ場 C1=16.4百万円

A1-404-2(2/7)(公共) 長寿命化・設計及び工事(ポンプ場)
 北遠山ポンプ場 C2=27.9百万円

A1-404-1(4/7)(公共) 長寿命化・設計及び工事(葛蒲田幹線)
 管渠:L4=123m・M:N4=6基・蓋:N4=6枚 C4=16.0百万円

A1-404-2(5/7)(公共) 長寿命化・設計及び工事(ポンプ場)
 松ヶ浜ポンプ場 C5=4.1百万円

A1-404-2(6/7)(公共) 長寿命化・設計及び工事(ポンプ場)
 代ヶ崎ポンプ場 C6=10.4百万円

A1-404-2(3/7)(公共) 長寿命化・設計及び工事(ポンプ場)
 亦楽ポンプ場 C3=16.0百万円

A1-404-1 長寿命化・設計及び工事(管渠)
 管渠:ΣL=697m・M:ΣN=60基・蓋:ΣN=200枚 ΣC=122.6百万円

A1-404-1(2/7)(公共) 長寿命化・設計及び工事(東宮浜幹線)
 管渠:L2=237m・M:N2=15基・蓋:N2=15枚 C2=29.9百万円

A1-404-1(5/7)(公共) 長寿命化・設計及び工事(亦楽地区)
 管渠:L5=133m・M:N5=5基・蓋:N5=5枚 C5=16.0百万円

A1-404-1(1/7)(公共) 長寿命化・設計及び工事(亦楽幹線)
 管渠:L1=134m・M:N1=7基・蓋:N1=7枚 C1=19.0百万円

A1-404-1(6/7)(公共) 長寿命化・設計及び工事(葛蒲田幹線)
 M:N6=23基・蓋:N6=163枚 C6=30.6百万円

A1-404-1(7/7)(公共) 長寿命化・設計及び工事(境山地区)
 管渠:L7=20m・M:N7=1基・蓋:N7=1枚 C7=3.1百万円

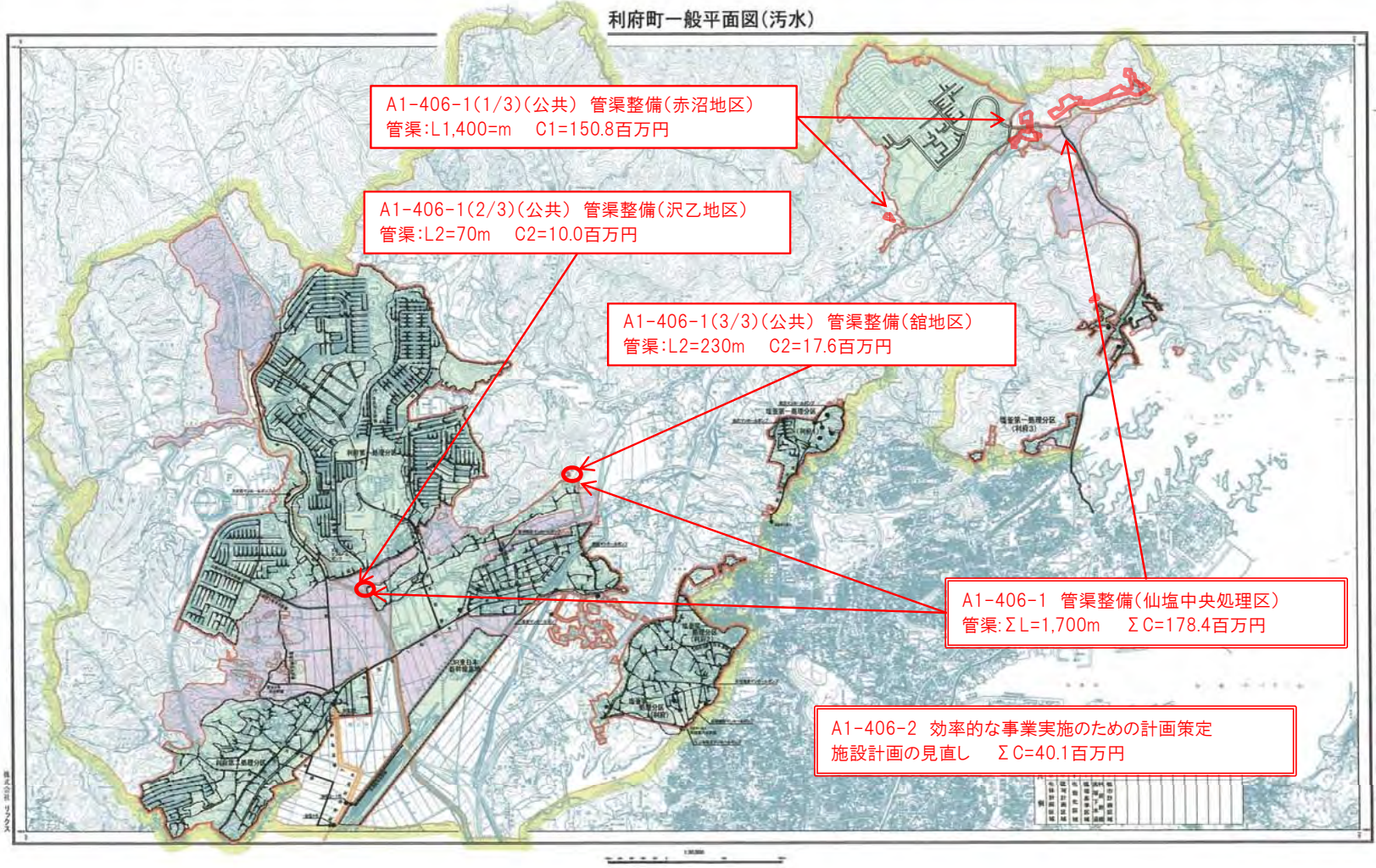
A1-404-1(3/7)(公共) 長寿命化・設計及び工事(七浦幹線)
 管渠:L3=50m・M:N3=3基・蓋:N3=3枚 C3=8.0百万円

凡	記号	説明
—	(Red line)	長寿命化(管渠)
●	(Red circle)	長寿命化(ポンプ場)
—	(Black line)	既設幹線
○	(Black circle)	汚水中継ポンプ場

凡例	
—	:長寿命化(管渠)
●	:長寿命化(ポンプ場)

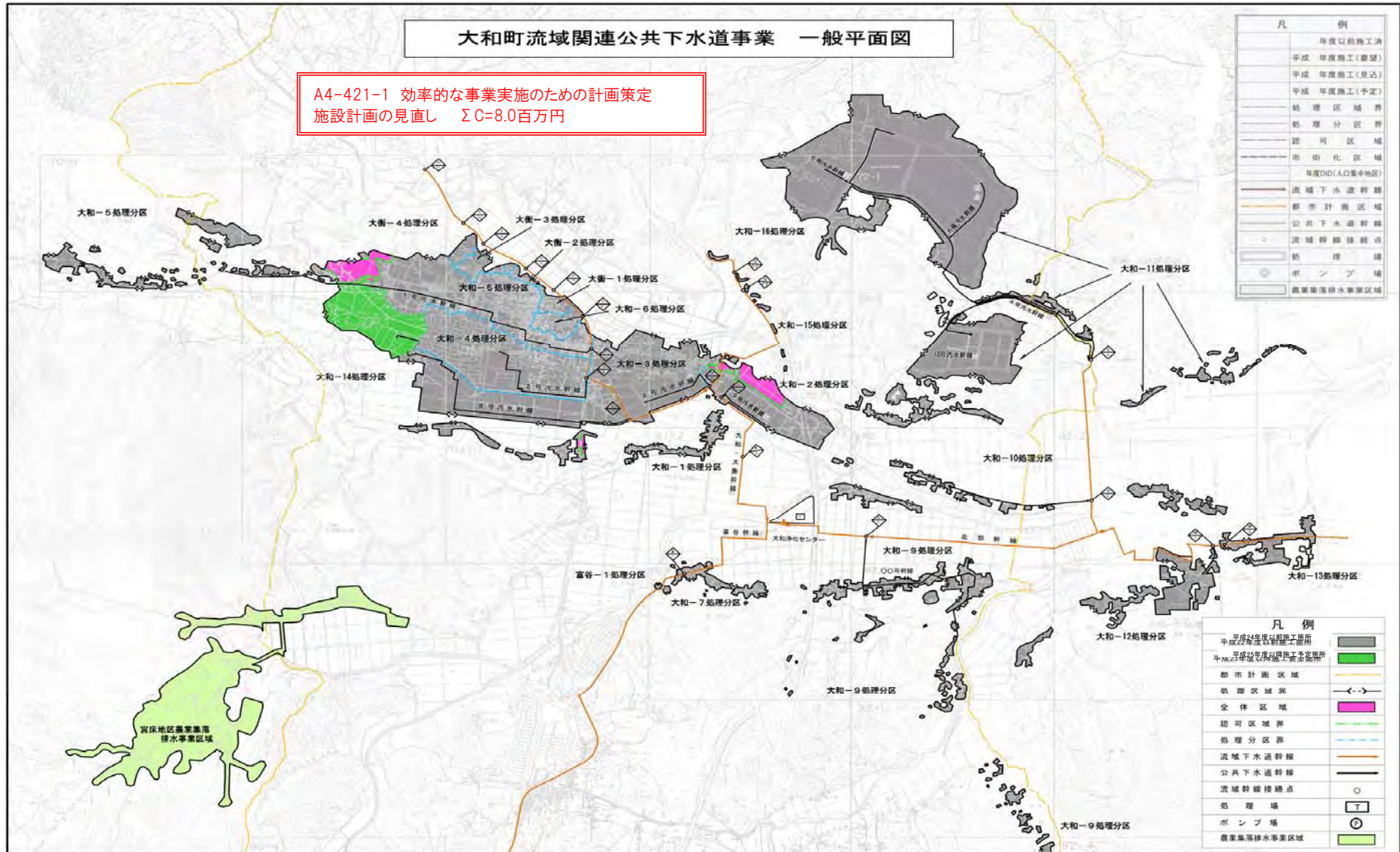
(参考様式3)水の安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進	交付対象	宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 亶理町, 山元町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町 , 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町, 女川町
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)		



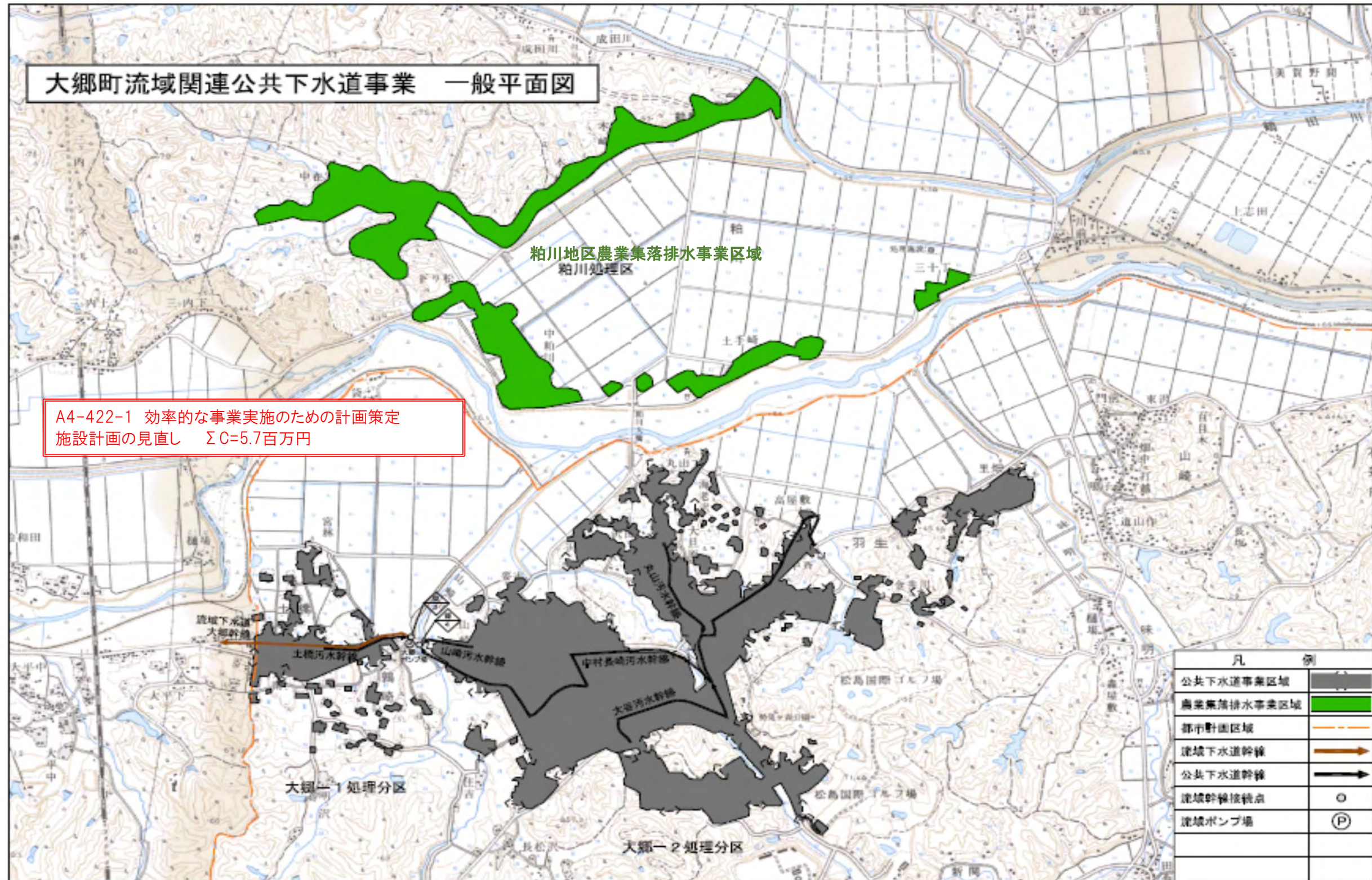
(参考様式3)水の安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進	交付対象	宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 亶理町, 山元町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町 , 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町, 女川町
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)		



(参考様式3)水の安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進		
計画の期間	平成25年度～平成29年度(5年間)	交付対象	宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 亘理町, 山元町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町 , 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町, 女川町

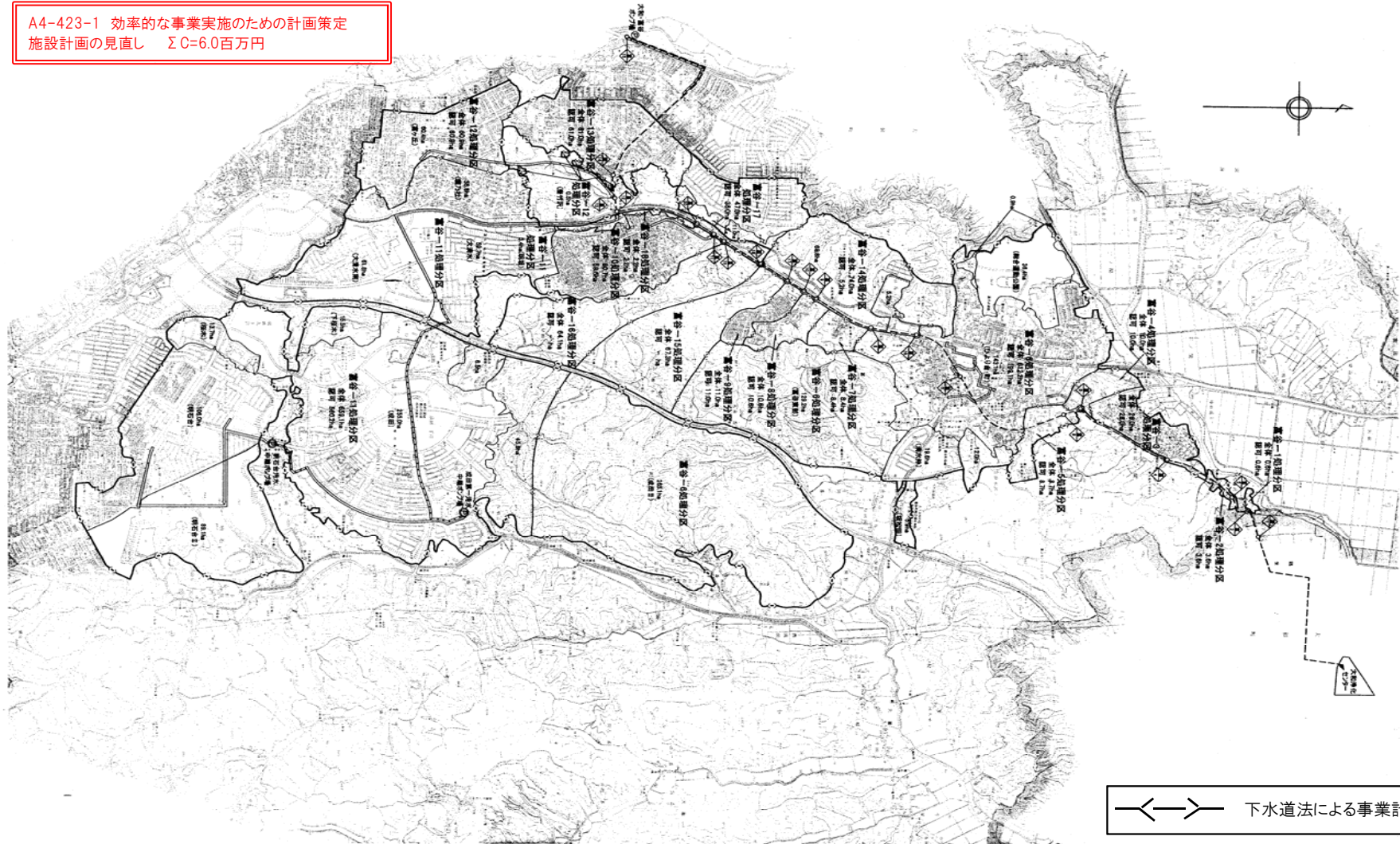


(参考様式3)水の安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進	交付対象	宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 亘理町, 山元町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町 , 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町, 女川町
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)		

富谷町吉田川流域関連公共下水道事業(汚水)

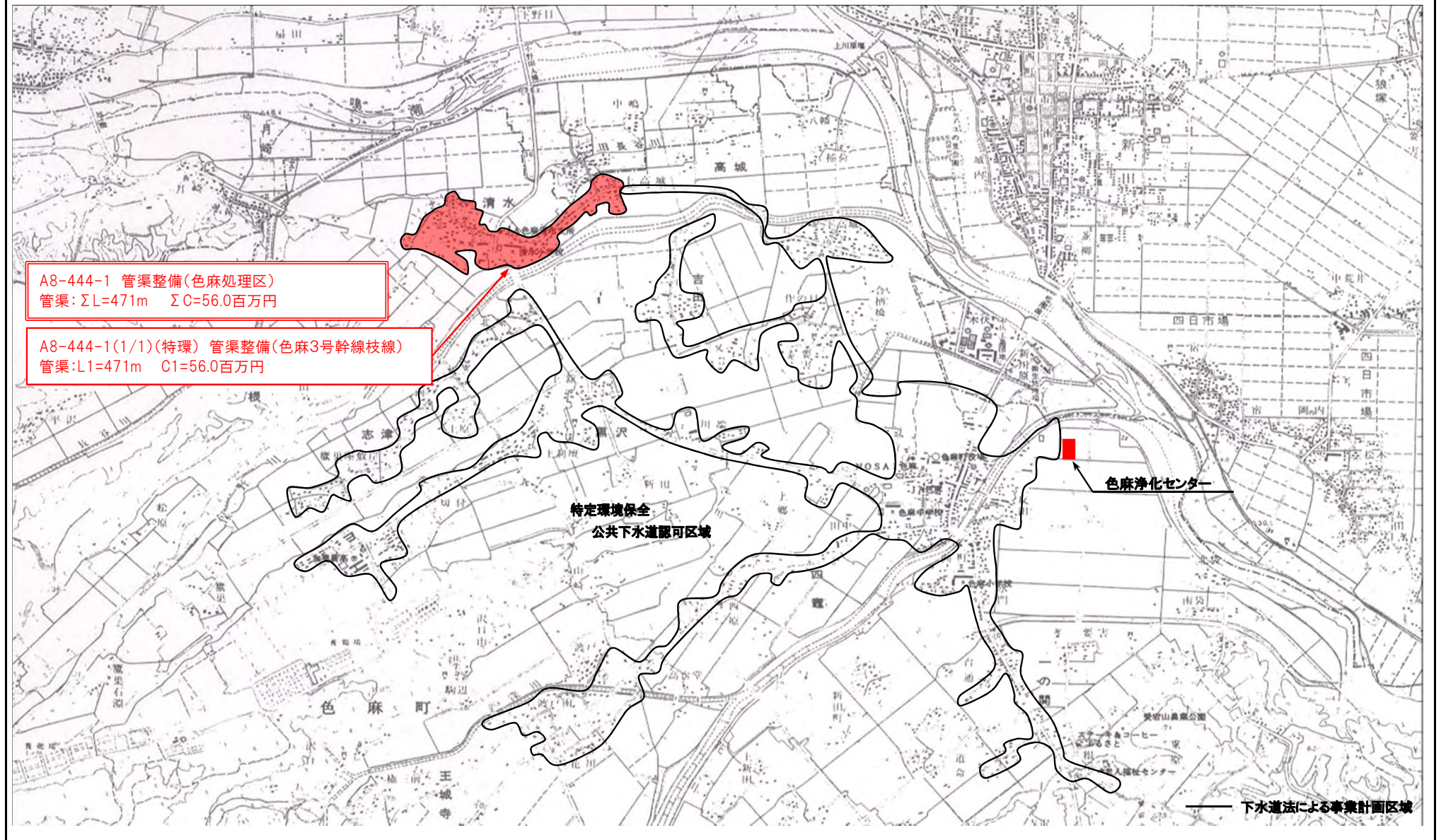
A4-423-1 効率的な事業実施のための計画策定
施設計画の見直し ΣC=6.0百万円



←→ 下水道法による事業計画区域

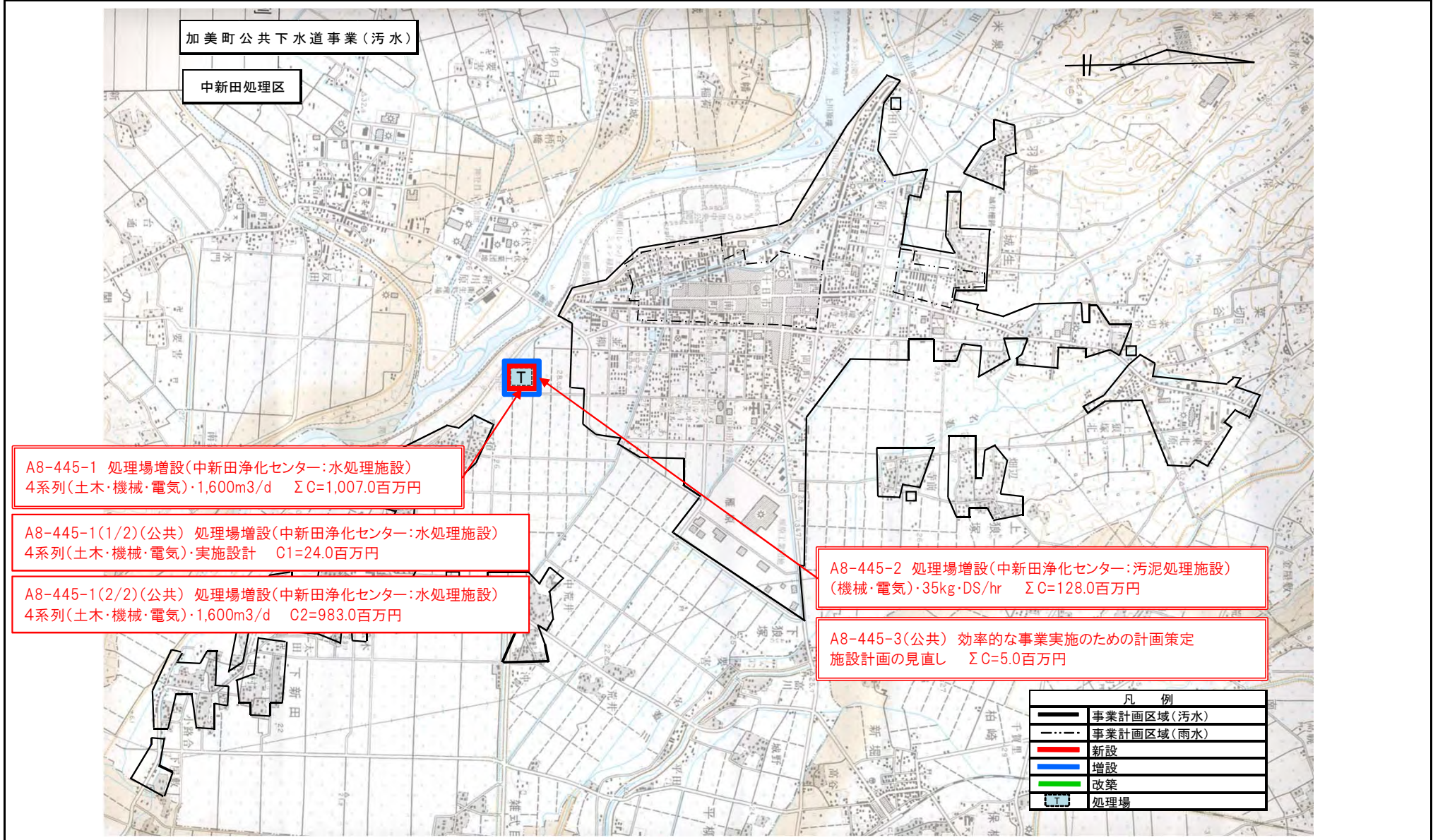
(参考様式3)水の安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進	
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象 宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 亘理町, 山元町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町 , 加美町, 涌谷町, 美里町, 女川町



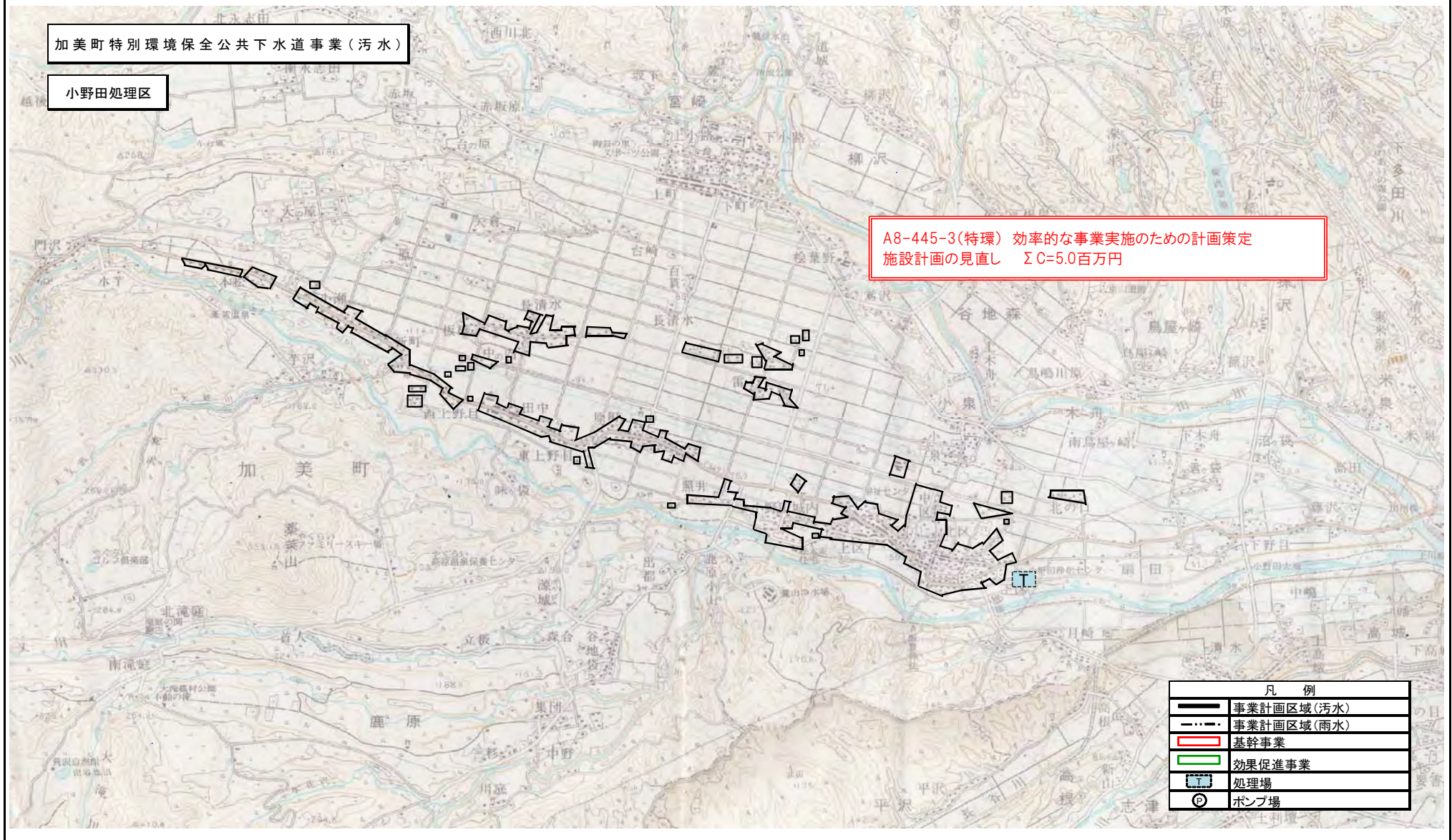
(参考様式3)水の安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進	
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象 宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 亶理町, 山元町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町 , 涌谷町, 美里町, 女川町



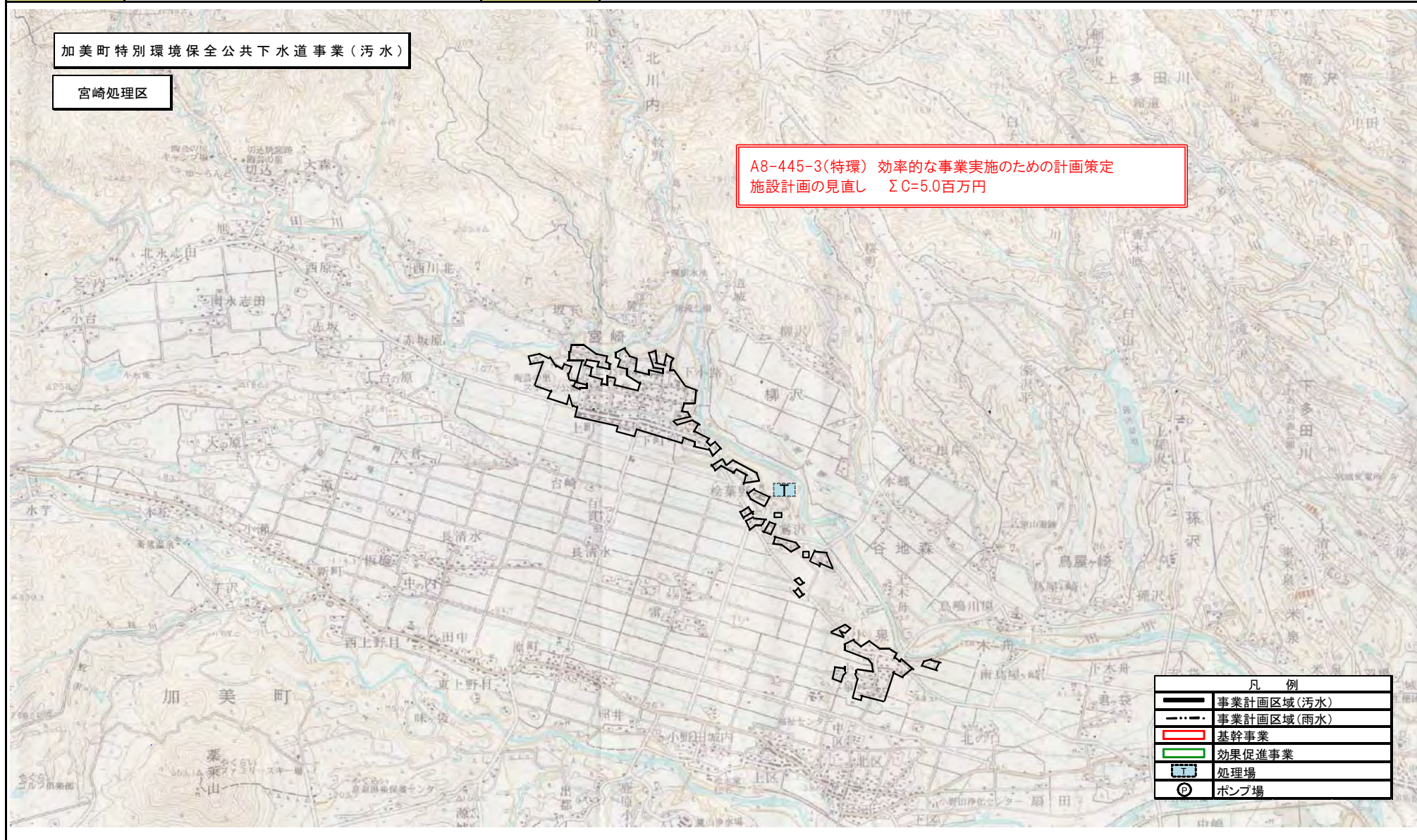
(参考様式3)水の安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進		
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象	宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 亘理町, 山元町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町 , 涌谷町, 美里町, 女川町



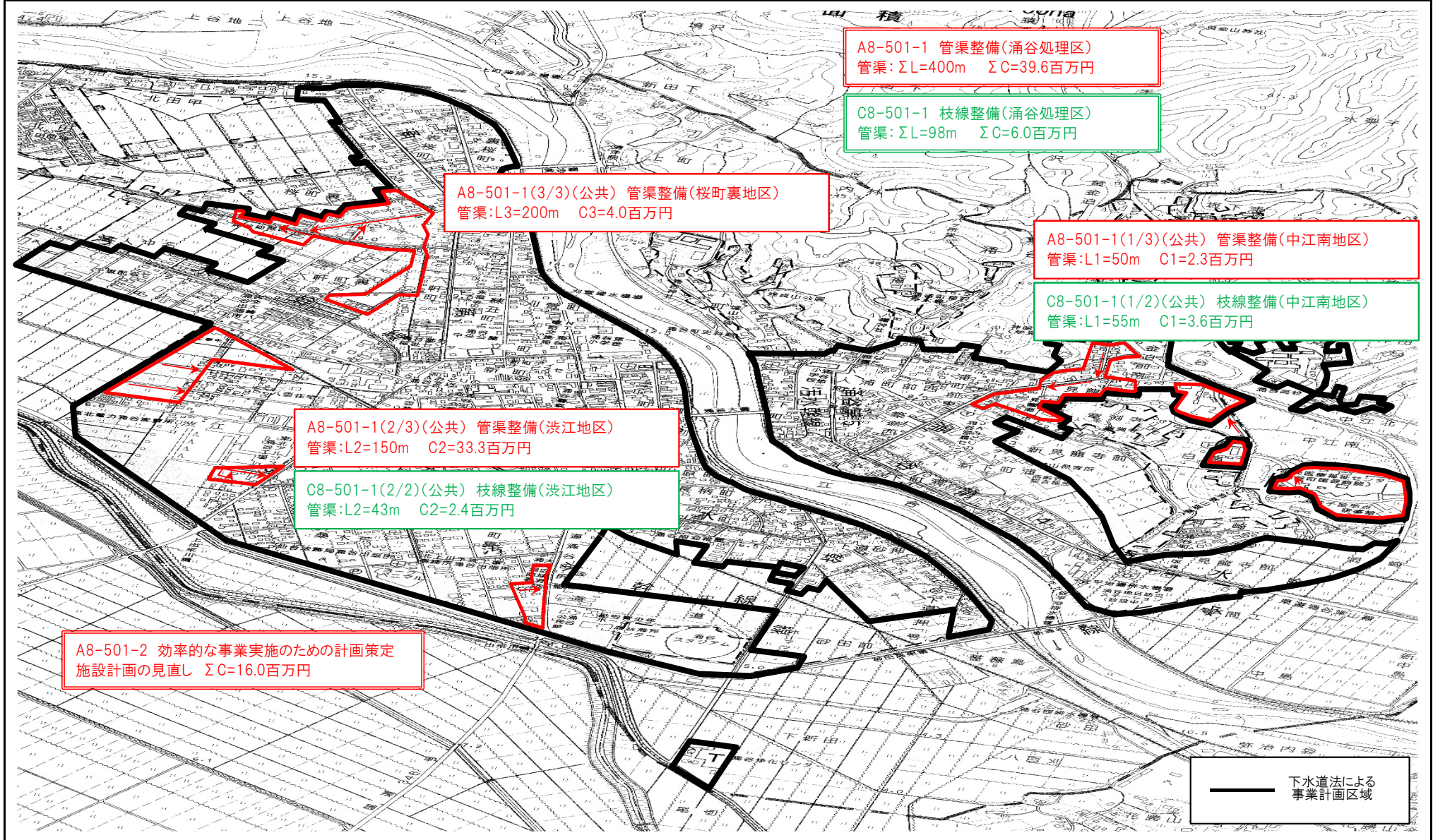
(参考様式3)水の安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進	交付対象	宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 亘理町, 山元町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町 , 涌谷町, 美里町, 女川町
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)		



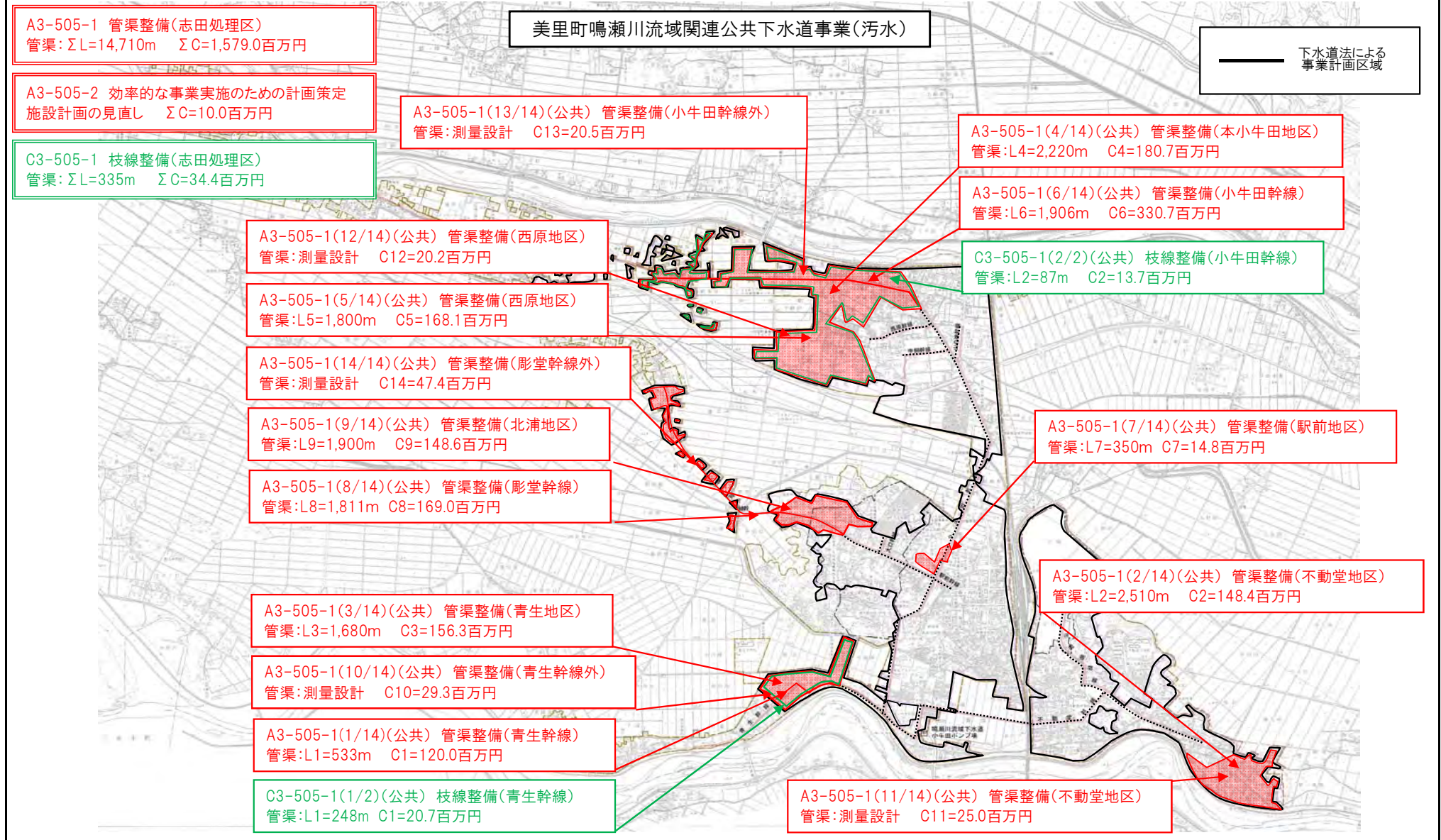
(参考様式3)水の安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進	交付対象	宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 亘理町, 山元町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町 , 美里町, 女川町
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)		



(参考様式3) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	3 宮城県における下水道の整備推進	
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象 宮城県, 石巻市, 塩竈市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 亶理町, 山元町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町 , 女川町



【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

計画の名称：宮城県における下水道の整備推進

計画の期間：平成25年度～平成29年度(5箇年)

事業主体名：宮城県、石巻市、塩竈市、気仙沼市、白石市、名取市、角田市、多賀城市、岩沼市、登米市、栗原市、東松島市、大崎市、蔵王町、大河原町、村田町、柴田町、丸森町、亘理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、大郷町、富谷町、大衡村、色麻町、加美町、涌谷町、美里町、女川町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性が図られている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性が確保されている	✓
②評価指標の妥当性	
1)要素事業の目的を適切に表現している	✓
2)数値目標や定量的指標により適切に設定している	✓
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)達成が見込まれる評価指標になっている	✓
2)評価指標と要素事業の整合性が確保されている	✓
3)要素事業と計画区域との整合性が確保されている	✓
④事業の効果	
1)早期の事業効果が期待できる	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度が十分である	✓
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている	✓

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名：宮城県(仙塩流域下水道)

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	—
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:宮城県(阿武隈川下流域下水道)

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	—
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:宮城県(鳴瀬川流域下水道)

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	—
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:宮城県(吉田川流域下水道)

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	—
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:宮城県(北上川下流流域下水道)

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	—
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:宮城県(迫川流域下水道)

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	—
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:宮城県(北上川下流東部流域下水道)

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	—
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:石巻市

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:塩竈市

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:気仙沼市

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:白石市

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:名取市

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:角田市

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:多賀城市

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:岩沼市

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:登米市

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:栗原市

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:東松島市

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿化対策(改築)→長寿化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿化対策(改築事業)において、長寿化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿化計画の策定を予定している ※:長寿化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:大崎市

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿化対策(改築)→長寿化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿化対策(改築事業)において、長寿化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿化計画の策定を予定している ※:長寿化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:蔵王町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:大河原町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:村田町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:柴田町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:丸森町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:亶理町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:山元町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:松島町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:七ヶ浜町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	—
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	✓
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:利府町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:大和町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	—
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:大郷町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:富谷町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:大衡村

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:色麻町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:加美町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名: 涌谷町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名: 美里町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

～社会資本整備総合交付金～
(宮城県における下水道の整備推進)

市町村名:女川町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性	
●提出された要素事業が、下水道事業で整備される区域として位置付けがなされている	✓
2)下水道法事業計画等との整合性	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
②評価指標の妥当性	
1)評価指標項目の妥当性	
●評価指標の項目が要素事業の目的を適切に表現しているか(県下水道課対応)	—
2)評価指標の妥当性	
●数値目標や定量的指標により適切に設定されているか(県下水道課対応)	—
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)評価指標の設定	
●整備計画期間内の達成が見込まれる評価指標となっているか	✓
2)評価指標と要素事業内容の整合性	
●要素事業内容と評価指標の項目が一致し、全要素事業に対して網羅されているか ※未普及対策(効率的な事業実施のための計画策定を含む)→下水道処理人口普及率・浸水対策→都市浸水対策達成率・長寿命化対策(改築)→長寿命化計画達成率(処理場・ポンプ場・管渠(管渠)・管渠(MP))・助成金制度→水洗化達成率	✓
3)要素事業内容と計画区域との整合性	
●参考様式2と参考様式3で整合性が図られているか	✓
④事業の効果	
1)事業効果の妥当性	
●早期の事業効果が期待できるか	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度	
●提出された要素事業が下水道法事業計画等に位置付けられている、もしくは計画的な下水道法事業計画等の変更を予定している	✓
●長寿命化対策(改築事業)において、長寿命化計画が既に策定されている、もしくは計画的な長寿命化計画の策定を予定している ※:長寿命化計画策定のための調査・委託については「交付金対象」	—
●新規で用地取得を必要とする場合は用地取得が完了、もしくは計画的な取得の目処が立っている(都市計画決定・都市計画法事業認可への位置付け、もしくは計画的な位置付けを予定している) ※都市計画決定・都市計画法事業認可については「交付金対象外(市町村単独費対応)」	—
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解	
●東北地方整備局との事前協議後、関連市町村の回答文書が添付されているか(県下水道課対応)	—